

環境保全に対する地域住民と規制

葛原、朝、瀧澤、比山



私たちの事前課題

採掘問題

雇用

落石

ノネコ

ICチップ

野良猫

マングローブ/環境保護

防災

固有種

世界遺産に関する規制

配慮

環境

私たちの事前課題

採掘問題

雇用

落石

ノネコ

ICチップ

野良猫

地域住民

(自主ルールを含む)規制

マングローブ/環境保護

防災

固有種

世界遺産に関する規制

配慮

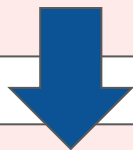
環境

宇検村が抱えている問題

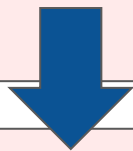
1. 問題1：アンテナを張っている住民にしか情報が届かない
 1. 提案1：双方型コミュニケーションの活性化
2. 問題2：レンタカーなどによる事故・ロードキル
 1. 提案2：公共交通機関の導入、道路の周辺環境の再構築
3. 問題3：世界遺産の保全の影響による文化の消失
 1. 提案3：自然公園法

1. 双方型コミュニケーション

情報が届いていない住民

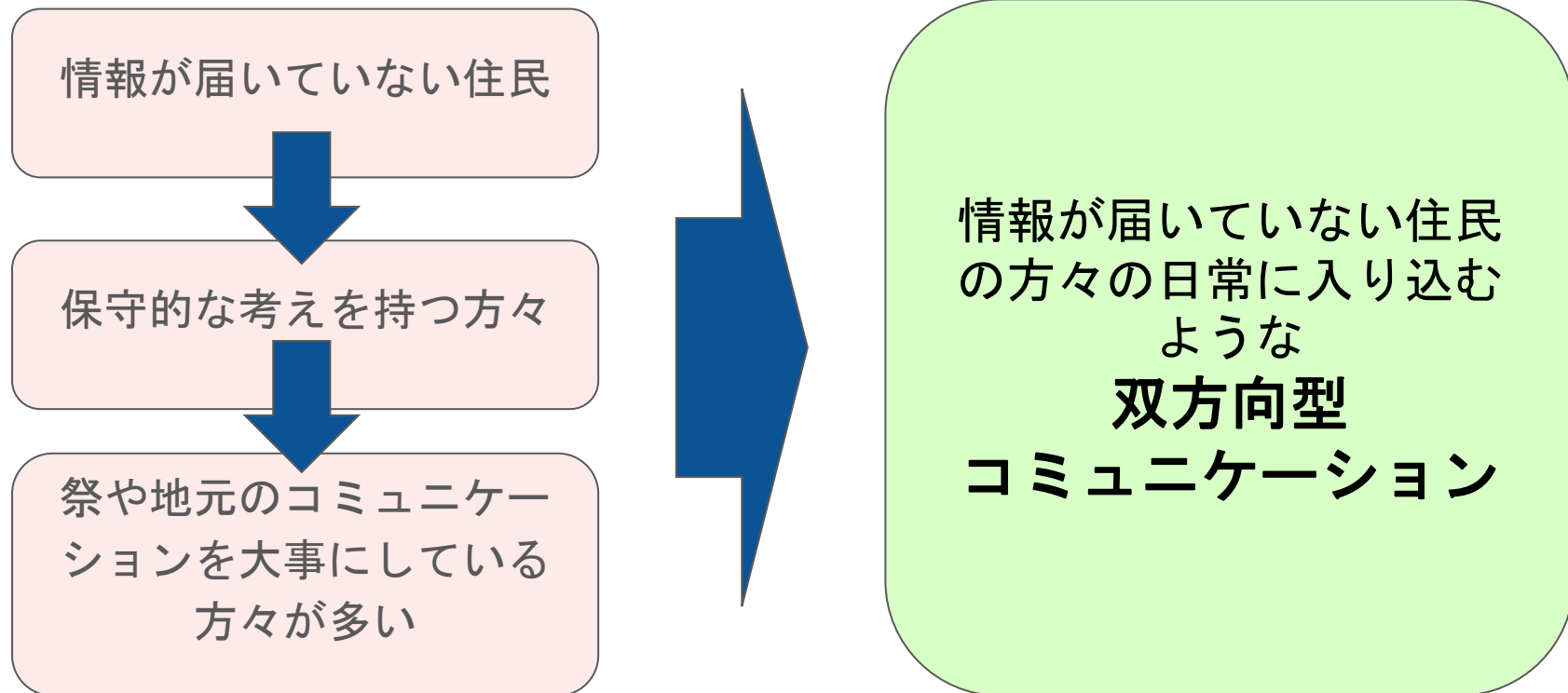


保守的な考えを持つ方々



祭や地元のコミュニケーションを大事にしている
方々が多い

1. 双方型コミュニケーション



1. 双方型コミュニケーション

情報が届いていない住民の方々の日常に入り込むような
双方向型
コミュニケーション

アンテナを張っている住民と連携

地元ならではのコミュニケーションを活用

- ① 祭や普段の会話に入り込み、重要な情報を話す
- ② LINE等を活用した村民からの意見箱の設置

意見箱によって直接は言いにくいようなこともヒアリング

2.ロードキルから動物を保護するためには

島全体での外来種や、野生化したペットへの駆除など



固有種の個体数の増加

しかし、ロードキルは未だ増加傾向にある

アミノクロウサギの場合令和5年では、148件と前年記録した過去最高の107件を**大幅に上回った**

マップから過去にロードキルが起こった道路の中には、日常的に利用すると考えられる道路が一定数存在する

2.ロードキルから動物を保護するためには

短期、中期的な観点と長期的な観点から対策例を提言を行う。

- ・ 短期、中期的な観点
- ・ 交通量の調整 人的な側面を中心に焦点をあてる

例) 公共交通機関の導入、コミュニティバスを導入することで交通量を減少させる。

使用者が少ない時間はオンデマンドバスとして活用することで、柔軟な運用とコストの削減

- ・ 長期的な観点 環境的な側面に焦点をあてる
- ・ 動物自体が道路に出てこないようにする。

例) 柵やフェンス等の設置

アンダーパスの設置



3.自然公園法

奄美国立公園→自然公園法に基づいて規制が設けられている

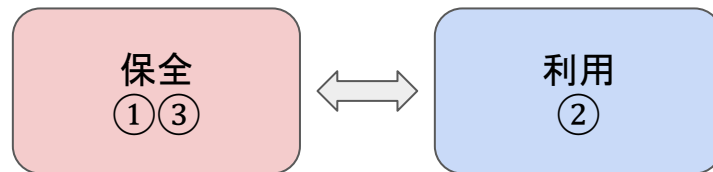
目的

①優れた自然の風景地の保護

②国民による利用の増進

③生物多様性の確保

→伝統文化を尊重し共生していく



対立関係ではなく
両立とバランス

3.自然公園法

湯湾岳→山頂付近を立ち入り禁止に



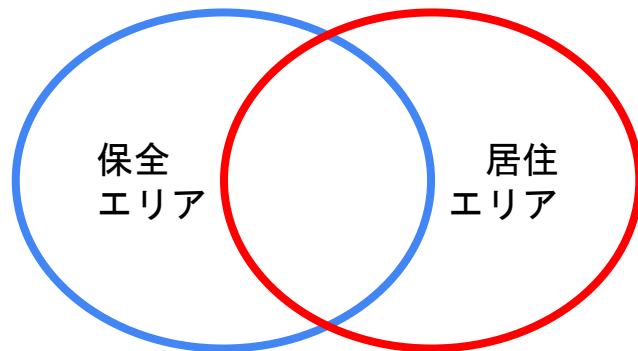
地元民のゲン担ぎなどの伝統文化に影響



環境だけでなく文化も保全すべき

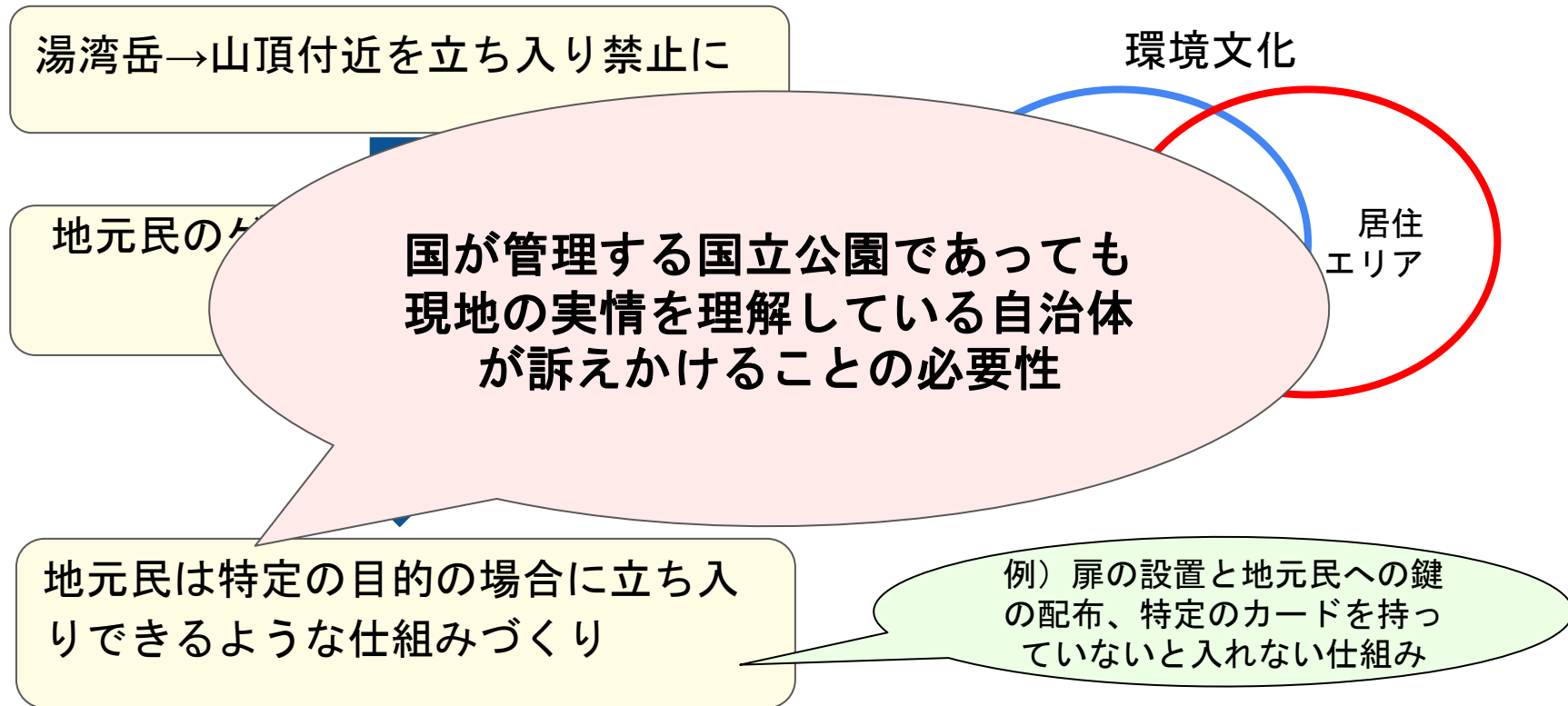
地元民は特定の目的の場合に立ち入りできるように仕組みづくり

環境文化



例) 扉の設置と地元民への鍵の配布、特定のカードを持っていないと入れない仕組み

3.自然公園法



宇検村における将来的な展望

環境保全

文化

情報

住民

共生する島

を目指す！

宇検村における将来的な展望

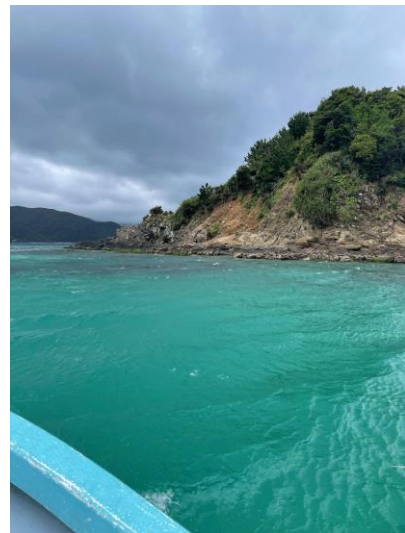
提案1～3を含む環境保全活動をすることで・・・

宇検村が一つの**ロールモデル**に！！

→各地域にあった活動を継続

+

活動を奄美群島全体に広げていく



～共生こそが環境保全維持の第一歩～



ご清聴ありがとうございました！